

令和元年度事業報告書

文化芸術は、単なる愛好者の活動・鑑賞からの枠を超え、文化芸術の持つ多面的な力によって、国や地域を発展させ、社会を豊かにする役割を担ってきました。それは、常に人々に活力や誇りをもたらし、潤いを与え、愛されてきた文化芸術だからこそ出来たことであり、今後ますますその重要性は高まっています。

当財団は、このような時代要請に応え、令和元年度において、文化芸術の力で全ての人が心豊かになり、人と人、社会と人がつながり、交流し、地域が元気になるための取組を実践しました。

公1：文化芸術に関する各種の事業を推進することによる文化振興事業

文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することで、自主的な活動を支援し、もって心豊かで潤いと活力に満ちた県民生活の実現に寄与することを目的としており、当該法人の目的を達成するために、「国内外の質の高い舞台公演の鑑賞機会の提供による県民文化の向上《観る》」、「文化芸術愛好者の拡大《触れる》」、「文化芸術活動者・次代を担う若者の育成と文化芸術への参画《育てる》《伝える》」、「新しい文化芸術の創造《創る》」を重点項目として、その実現のための各種取組みを実践し、文化芸術事業を推進した。

また、このほか、文化振興を図る拠点施設である鳥取県立県民文化会館の管理運営を行い、施設の設置目的や特性にかなった文化振興に関する事業を積極的に実施するとともに、県民に広く活動の場を提供した。

なお、施設の管理運営に関しては、指定管理者に指定されており、鳥取県と管理運営に関する協定を締結のうえ、業務を遂行した。

1 文化芸術の振興と創造・発信事業

国内外の芸術性の高い公演、日本古来から継承される伝統芸能、その他幅広いジャンルの舞台公演の鑑賞機会の提供するとともに、特色ある地域文化と文化芸術の魅力の発信、創造性豊かな地域づくりの推進、県内文化芸術の活性化を図るため、県民が主体的に参加する事業の実施、また、将来の文化芸術の担い手としての鑑賞者や活動者の拡大のため、鑑賞・体験事業を実施するほか、県内の多彩な文化芸術情報を収集し、県民に向けて発信した。

(1) 鑑賞公演の提供 《観る》《触れる》 【決算額 71,442千円】

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	宝塚歌劇 宙組全国ツアー鳥取公演 (2回公演) ※共催：日本海テレビジョン放送株	9月5日(木)	とりぎん文化会館 梨花ホール	3,756人
2	NHK交響楽団演奏会 鳥取公演	7月23日(火)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,866人
3	新国立劇場2018/2019シリーズダンス 森山開次「NINJA」 ※共催：(一財)鳥取市教育福祉振興会	7月9日(火)	鳥取市民会館 大ホール	453人
4	広上淳一×京都市交響楽団 倉吉スペシャル演奏会	10月14日(月・祝)	倉吉未来中心 大ホール	643人
5	劇団四季2019年度全国公演/浅利慶太追悼公演 「エビータ」 ※共催：(株)新日本海新聞社	11月30日(土)	倉吉未来中心 大ホール	1,427人
6	リチャード・クレイダーマン2019withストリングス・トリオ&パー カッション ※共催：(一財)米子市文化財団	5月13日(月)	米子市公会堂 大ホール	1,007人
7	東京バレエ団「子どものためのバレエ『ドン・キホー テの夢』」 ※共催：(一財)米子市文化財団	8月10日(土)	米子市公会堂 大ホール	668人
8	MUGEN∞能 ※共催：(一財)米子市文化財団	11月23日(土)	米子市公会堂 大ホール	504人
※	公演中止：新型コロナウイルス感染症対策のため。			
	[当初計画] 春風亭一之輔 独演会(2回公演)	3月6日(金) 3月7日(土)	倉吉未来中心 小ホール	—
8事業9公演（東部4公演、中部2公演、西部3公演）				10,324人

【特別共催事業（報道機関）】

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	松竹大歌舞伎 共催：(株)新日本海新聞社	4月16日(火)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,731人
2	柳家小三治・柳家三三 親子会 共催：(株)新日本海新聞社	6月8日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	833人
3	水谷千重子ありがとうコンサート 共催：(株)新日本海新聞社	9月23日(月)	倉吉未来中心 大ホール	1,420人
4	春風亭昇太 米子独演会 共催：(株)山陰放送	12月15日(日)	米子市公会堂 大ホール	1,081人
5	佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団 創設15周年 記念 特別演奏会 共催：(株)新日本海新聞社	1月26日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,493人
6	東京スカパラダイスオーケストラ 30th Anniversary Hall Tour 2019-20「TOKYO SKA 30 〜ズレたままハジキ飛ばして いこう〜」 共催：(株)エフエム山陰、日本海テレビジョン放送(株)	2月9日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,950人
7	大和証券グループ presents 「辻井伸行 日本ツアー2020 “バラード”」 共催：日本海テレビジョン放送(株)	2月16日(日)	倉吉未来中心 大ホール	1,439人
7事業7公演（東部4公演、中部2公演、西部1公演）				9,947人

【特別共催事業（一般団体）】

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト2019 米子公演 共催：ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト米子公演実行委員会	5月26日(日)	米子コンベンションセンター 多目的ホール	1,300人
2	中海テレビ放送開局30周年記念事業 BLACK BOTTOM BRASS BAND presents 第2回 わっしょい米子祭り 共催：わっしょい米子祭り実行委員会、(株)中海テレビ放送、米子市、 (一財)米子市文化財団、BLACK BOTTOM BRASS BAND	10月12日(土)	米子市公会堂 大ホール	1,007人
3	県民による第九鳥取公演 共催：県民による第九鳥取公演実行委員会	12月22日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	932人
3事業3公演（東部1公演、西部2公演）				3,239人

(2) プロデュース公演（県民文化会館指定管理事業）《創る》 【決算額 2,046千円】

ア 【音楽】 令和2年度本公演の開催のための準備

- (ア) 平成28年度事業で立ち上げた、「鳥取県クラシックアーティスト・オーディション」受賞者及び若手弦楽演奏家など、国内外で活躍する鳥取県出身プロ奏者を中心に構成する『Tottori String Orchestra』によるプロジェクトを継続して実施する。
- (イ) 財団主催事業「若手クラシックアーティスト育成プロジェクト」「とっとりの芸術宅配便」と連携して、小編成アンサンブルにより子ども向けコンサートや学校公演を実施した。また、令和2年11月の本番に向けて、ミュージック・アドバイザーとプランニング・アドバイザーを依頼し、開催日の決定と出演者依頼を行った。

[参考：令和2年度本公演]

公演名	開催時期	開催場所	実施内容
弦楽アンサンブルコンサート Tottori Chamber Orchestra	11月3日 (月・祝)	倉吉未来中心 大ホール	鳥取県出身・在住アーティストによる弦楽アンサンブルコンサート [ミュージック・アドバイザー] 澤 和樹 (バイオリン奏者、東京藝術大学学長) [プランニング・アドバイザー] 門脇大樹 (チェロ奏者)

イ 【舞踊（洋舞）】令和3年度本公演の開催のための準備

- (ア) 各種調査や企画立案、出演依頼等
- (イ) ワークショップ、プレ事業等の企画立案
- (ウ) 活動者の支援、活性化、ネットワークづくり等の充実

ウ 【演劇】令和4年度本公演の開催のための準備

- (ア) 各種調査や企画立案、監修および指導者への依頼等
- (イ) 活動者の支援、活性化、ネットワークづくり等の充実

【参 考】

年 度 ジャンル	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予定)	令和4年度 (予定)	令和5年度 (予定)
音 楽	(準備)	本公演	—	—	—
舞踊(洋舞)	(準備)	(準備)	本公演	—	—
演 劇	(準備)	(準備)	(準備)	本公演	—
総合芸術等	—	—	(準備)	(準備)	本公演

(3) 芸術鑑賞教室（県補助事業：芸術鑑賞教室開催事業）【決算額 9,728 千円】

鳥取県からの補助金を受け、芸術鑑賞教室の開催のための事務・事業の運営を行った。

ア 鳥取県芸術鑑賞教室

高等学校：8校/3,710人、特別支援学校：2校/348人

イ 児童生徒を対象とした文化芸術事業

芸術鑑賞教室：11校/2,278人、青少年劇場小公演：9校/1,888人、青少年劇場巡回公演：
延べ30校/延べ4,084人

(4) 文化振興財団情報誌「アルテ」発行等情報発信（県民文化会館の指定管理事業）【決算額 4,754 千円】

県内の文化活動者や県内文化施設等から各種の活動や催しの情報を収集し、県民に向けて情報を発信した。<年12回発行：146,200部>

(5) 鳥取県文化振興財団文化振興事業基金事業の実施 【決算額 14,206 千円】

鳥取県からの基金造成事業補助金を受け、県民の多様化、高度化する文化への志向に応えるため、文化芸術事業の実施経費等へ充当した。

ア 鑑賞事業及び特別共催事業並びに事業実施に係る共通経費（決算額 13,162 千円）

事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
新国立劇場2018/2019シリーズダンス 森山開次「NINJA」 ※共催：（一財）鳥取市教育福祉振興会	7月9日(火)	鳥取市民会館 大ホール	453人
NHK交響楽団演奏会 鳥取公演	7月23日(火)	とりぎん文化会館 梨花ホール	1,866人
東京バレエ団「子どものためのバレエ『ドン・キホーテ の夢』」 ※共催：（一財）米子市文化財団	8月10日(土)	米子市公会堂 大ホール	668人
広上淳一×京都市交響楽団 倉吉スペシャル演奏会	10月14日(月・祝)	倉吉未来中心 大ホール	643人
特別共催事業（報道機関、一般団体）経費		—	
事業共通経費（新聞広告業務委託費等）		—	

イ 友の会会員管理・チケット販売システム賃借料及び手数料（決算額 1,044 千円）

件 名	リース期間	備 考
友の会会員管理・チケット販売システム運用	平成28年12月1日 ～令和3年11月30日	個人情報保護強化及び利用者サービス向上

2 文化芸術活動支援及び人材育成事業

鳥取県の未来を担う若手活動者や若年層を対象に、音楽や演劇等のジャンルにおいて、裾野の拡大、レベルアップ、コミュニケーション力の向上を目的とした事業を実施するとともに、将来的なネットワークづくりなどの環境整備の構築へ繋げた。また、鳥取の優れた郷土芸能の伝承、我が国古来の古典芸能の継承と発展を図る事業を実施するなど、中長期的なプランで事業を推進した。

(1) 次世代育成事業（県民文化会館指定管理事業）

ア とっどりの芸術宅配便 《観る》《触れる》 【決算額 3,402千円】

- (ア) 派遣者：鳥取県にゆかりのあるアーティスト
- (イ) 実施時期：5月～2月
- (ウ) 実施回数：年32回（小学校18校、中学校2校、特別支援学校6校）
- (エ) 参加人数：約3,419人
- (オ) 実施分野：西洋音楽17回、邦楽2回、民族音楽3回、表現活動2回、郷土芸能1回
- (カ) 実施形態：鑑賞型・体験型の公演、ワークショップ

イ トライアート 《育てる》 【決算額 2,526千円】

事業内容	開催時期	開催場所	参加者数	備考
《音楽》鑑賞事業連携 NHK交響楽団による吹奏楽クリニック	7月23日(火)	とりぎん文化会館 リハーサル室ほか	60名 (8校)	東部地区中学校吹奏楽部員
夏休み！トライアートフェスティバル	8月4日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホールホワイエ	263名	
《舞踊》鑑賞事業連携 東京バレエ団「子どものためのバレエ『ドン・キホーテの夢』」	8月10日(土)	米子市公会堂 大ホール	31名	
《音楽》鑑賞事業連携 広上淳一のバンドクリニック	10月27日(日)	倉吉未来中心 大ホール	40名 (8校)	中部地区中学校吹奏楽部員
《舞踊》こどものからだ遊び 辻本知彦 身体表現ワークショップ	10月5日(土) ～6日(日)	とりぎん文化会館 小ホール 鳥取産業体育館 小体育館	61名	
《舞踊》新春ダンスでごあいさつ ～エピソード1 とことん踊る～	1月12日(日) ～13日(月・祝)	とりぎん文化会館 小ホール	17名	
合 計			472名	

ウ 若手クラシックアーティスト育成プロジェクト 《育てる》 【決算額 923千円】

事業内容	開催時期	開催場所	入場者数	備考
「アート SQUARE 夢空間」vol. 32 音楽っていいな♪キッズコンサート	9月14日(土)	とりぎん文化会館 フリースペース	114名	「アート SQUARE 夢空間」と連携実施
	9月15日(日)	米子市文化ホール イベントホール	134名	
弦楽アンサンブルクリニック	1月18日(土)	倉吉市上灘公民館	14名	
合 計			262名	

(2) 伝承・継承事業（県民文化会館指定管理事業）【決算額 3,701千円】

ア 鳥取県青少年郷土芸能の祭典2019 《育てる》《伝える》

事業名	開催時期	開催場所	入場者数	備考
鳥取県青少年郷土芸能の祭典 2019	10月27日(日)	岩美町中央公民館 いわみんホール	延べ365名	第19回 いわみフレッシュフェスティバル 岩美町中央公民館 開館記念「岩美町・沖縄県国頭村 芸能文化交流」連携事業

イ 古典芸能体験事業

令和2年度本公演の開催のための準備を行った。

【参考：令和2年度本公演】

事業名	開催時期	開催場所	実施内容
古典芸能体験事業 「梨花薪能」	8月29日(土)	とりぎん文化会館 中庭スペース	「世界最古」と言われる日本独自の舞台芸術で、世界無形遺産に指定されている「能楽」に身近に触れてもらうための薪能公演の実施のほか、能独特の構えや運び、謡い、能楽で用いられる楽器体験や仕舞の実演を取り入れた体験型ワークショップや、初めての能楽鑑賞者がより楽しめるような、実演を交えた事前講座などを実施

【参考】「鳥取県青少年郷土芸能の祭典」と「古典芸能体験事業」を交互に開催予定

年度 内容	令和元年度	令和2年度 (予定)	令和3年度 (予定)	令和4年度 (予定)	令和5年度 (予定)
開催種別	郷土芸能	古典芸能	郷土芸能	古典芸能	郷土芸能
開催地域	東部	(県内)	中部	(県内)	西部
開催内容	郷土芸能公演	体験型公演	郷土芸能公演	体験型公演	郷土芸能公演

(3) とりアート実行委員会等事務局（県補助事業：第17回鳥取県総合芸術文化祭・とりアート2019）

【決算額 31,534千円】

鳥取県からの補助金を受け、とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）開催事業の事務・事業の運営を行った。

ア 鳥取県総合芸術文化祭実行委員会事務局の運営

幹事会、各部会（メイン、広報、人材育成）の開催及び連絡調整等

部会名	業務内容
メイン事業部会	○メイン事業の企画・実施調整及び進捗管理 6回の会議を開催し、令和元年度メイン事業「鳥取銀河鉄道祭」に関する調整を行った。また、令和2、3年度のメイン事業の公募及び審査に関する調整を行った。
人材育成部会	○人材育成・活用プランの作成及び人材育成事業の実施 4回の会議を開催し、とりアート構想に基づき人材育成事業について協議した。また、ワークショップ事業を実施した。
広報部会	○広報計画の作成・実施及び各種PRイベントの実施 2回の会議を開催し、広報計画に基づき広報内容を協議し、各種広報物の制作や新聞掲載等の広報を実施した。
幹事会	○実行委員会の情報共有及び連携に関する事項、各部会及び地区委員会の議決事項に属さないとりアートの運営に関する事項 2回の会議を開催し、実行委員会の情報共有、会則の改定、今後の在り方について協議した。

イ 鳥取県総合芸術文化祭東・中・西部地区企画運営委員会事務局の運営

各地区委員会の開催及び連絡調整、地区事業の進捗管理等

事業名	開催日	開催場所	業務内容
とりアート2019 中部地区事業	10月12日(土) ～13日(日)	倉吉未来中心	9回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を協議し、「次世代育成」をテーマにした地区事業を立案、調整した。
とりアート2019 西部地区事業	11月30日(土) ～12月1日(日)	米子市児童文化センター	12回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を協議し、「こどもと一緒にアートしよう!」をテーマにした地区事業を立案、調整した。
とりアート2019 東部地区事業	11月30日(土) ～12月1日(日)	とりぎん文化会館	10回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を協議し、「emotion」をコンセプトにした地区事業を立案、調整した。

3 鳥取県立県民文化会館の管理運営事業（指定管理事業）【決算額 307,413 千円（収 1-1 を含む。）】

豊かで特色のある県民文化の育成と振興に寄与する場として活用するため、鳥取県から指定管理を受け、鳥取県立県民文化会館の設置及び管理に関する条例及び鳥取県と締結した協定に基づき、施設の管理運営を行った。

また、管理運営とともに、財団独自に各種文化事業を行い、指定管理を受けている施設の利用促進はもとより、賑わいの創出に向けた事業、教育機関との連携事業を実施した。

(1) 施設の貸与事業（公益目的事業に係る施設貸与：60.0%）

ア 管理事務

- (ア) 施設設備の維持管理に関すること
- (イ) 利用の許可に関すること
- (ウ) 利用者の応接に関すること
- (エ) 管理状況の報告に関すること

イ 利用料徴収事務

- (ア) 利用料の調定に関すること
- (イ) 利用料の収納及び還付に関すること
- (ウ) 利用状況の報告に関すること

(2) 地域の賑わい創出事業（決算額 3,009 千円）

ア 「アート SQUARE 夢空間」の実施 <年3回：無料>

※年4回開催のうち1回（3月8日開催予定）：新型コロナウイルス感染症対策のため公演延期

公 演 名	開 催 日	開 催 場 所	入 場 者 数	備 考
「アート SQUARE 夢空間」vol. 31 七夕コンサート	7月7日(日)	とりぎん文化会館 フリースペース	153名	「とりぎん文化会館周辺 賑わい事業」と連携実施
「アート SQUARE 夢空間」vol. 32 音楽っていいな♪キッズコンサート	9月14日(土)	とりぎん文化会館 フリースペース	114名	「若手クラシックアーテ ィスト育成プロジェクト 事業」と連携実施
	9月15日(日)	米子市文化ホール イベントホール	134名	
合 計			401名	

イ とりぎん文化会館「ホール探検ツアー」の実施 <年1回：無料>

催 物 名	開 催 日	開 催 場 所	参 加 者 数	備 考
とりぎん文化会館ホール探検ツアー 2019 ～怪盗からの予告状～	8月4日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	27名 (大人12名) (小人15名)	

ウ 「みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート」の実施 <年1回：有料>

催 物 名	開 催 日	開 催 場 所	参 加 者 数	備 考
梨花ホールレクチャーコンサートシリーズ vol. 1 みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート	1月18日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	385名	

エ 「とりぎん文化会館周辺賑わい事業」の実施 <年1回：無料>

公 演 名	開 催 日	開 催 場 所	入 場 者 数	備 考
【再掲】「アート SQUARE 夢空間」 vol. 31 七夕コンサート	7月7日(日)	とりぎん文化会館 フリースペース	153名	「アート SQUARE 夢空間」 と連携実施

(3) 教育機関連携事業 (決算額 376 千円)

ア 大学生 (鳥取大学地域学部) を対象とした「施設見学会」等の実施 <年4回: 無料>

催物名	開催日	開催場所	参加者数	備考
施設見学及び説明会	5月21日(火)	とりぎん文化会館 梨花ホール	9名	「アートマネジメント論」講義
	7月19日(金)	とりぎん文化会館 梨花ホール	8名	地域学科地域創造コース 「文化政策論」ゼミ
舞台技術研修会	12月20日(金)	鳥取大学地域学部付属 芸術文化センター	17名	舞台技術入門編
	1月16日(木)	とりぎん文化会館 小ホール	17名	舞台技術基礎実技編

イ 演劇サークル (鳥取大学) に対する「舞台技術研修会」の実施 <年1回: 無料>

催物名	開催日	開催場所	参加者数	備考
舞台技術研修会	9月19日(木)	とりぎん文化会館 小ホール	14名	演劇サークル劇団あしあと

ウ 高等学校演劇部に対する「舞台技術研修会」の実施 <年1回: 無料>

催物名	開催日	開催場所	参加者数	備考
舞台技術研修会	7月31日(水)	とりぎん文化会館 梨花ホール	65名(生徒) 8名(顧問)	鳥取県東部地区高等学校演劇 部員・顧問教諭

(4) その他

ア (公社) 全国公立文化施設協会中四国支部支部長館 (中四国支部事務局事務及び協会理事業務)

支部委員会の開催 (年3回)、研修会 (業務管理研究会、アートマネジメント研修会、技術職員研修会) の開催、調査・研究のための部会 (経営環境部会、事業環境部会、特別部会) の設置など、当支部に関する事務・事業の運営とともに、当協会の理事に関する業務を行った。

イ 鳥取県文化施設協議会会長館 (事務局事務)

総会の開催、研修会 (施設管理業務研修会、自主企画事業研修会、舞台技術研修会) の開催など、当協議会に関する事務・事業の運営を行った。

公2: 県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより、自主的な活動を支援し、人と人との交流、地域の活性化を図る事業

文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民に広く文化活動や交流の場を提供及び県民の自主的な活動を支援するとともに、人と人との交流を促進し、地域の活性化を図るため、鳥取県から指定管理を受け、鳥取県立倉吉未来中心の設置等に関する条例及び鳥取県と締結する協定等に基づき、施設の管理運営を行った。

また、管理運営とともに、財団独自に各種文化事業等を行い、指定管理を受けている施設の利用促進はもとより、地域に根差した事業を実施した。

1 人と人との交流、地域活性化事業 (倉吉未来中心の管理運営事業: 指定管理事業)

【決算額 224,049 千円 (収1-2を含む。)】

(1) 施設の貸与事業 (公益目的事業に係る施設貸与: 55.0%)

ア 管理事務

- (ア) 施設設備の維持管理に関すること
- (イ) 利用の許可に関すること

- (ウ) 利用者の応接に関すること
- (エ) 管理状況の報告に関すること

イ 利用料徴収事務

- (ア) 利用料の調定に関すること
- (イ) 利用料の収納及び還付に関すること
- (ウ) 利用状況の報告に関すること

(2) 未来つながるプロジェクト (決算額 1,679 千円)

ア みらい楽演祭 <年4回：無料>

催物名	開催日	開催場所	入場者数	備 考
体験 EXPO in Kurayoshi	4月29日(月・祝)	倉吉未来中心 アトリウム	2,187名	鳥取県立博物館、鳥取短期大学他 によるアート体験イベント
朗読劇 「銀河鉄道の夜」	7月7日(日)	倉吉未来中心 大ホールホワイエ	138名	「国際声優コンテスト」出場の高校 生と地元劇団による朗読劇
オペライブ	8月3日(土)	鳥取二十世紀 梨記念館	133名	鳥取市出身オペラ歌手と鳥取市在 住ギタリストによるコンサート
超初心者限定！ きちんと写真ワークショップ	3月9日(月)	倉吉未来中心 セミナールーム7	6名	写真や撮影の基礎を学ぶ ワークショップ
合 計			2,464名	

イ ハッピースマイルコンサート <年2回：一部有料>

催物名	開催日	開催場所	入場者数	備 考
2月はハピスマ！鳥取市男性保 育士会じゃんぐる☆じむとい っしょにたのしんじゃおう♪	2月8日(土)	倉吉未来中心 リハーサル室	99名	鳥取市男性保育士会「じゃんぐる☆じ む」による未就学児向けコンサート
2月はハピスマ！ブラック・ボ トム・プラス・バンドとホール で遊ぼう♪	2月23日(日)	倉吉未来中心 小ホール	189名	「ブラック・ボトム・プラス・バンド」 によるコンサートとワークショップ
合 計			288名	

ウ 施設見学ツアー <年1回：無料>

開催日	開催場所	参加者数	備 考
6月2日(日)	倉吉未来中心 大ホール	19名	地域の公民館を対象とした大ホール見学

エ ホール探検ツアー <年1回：無料>

開催日	開催場所	参加者数	備 考
1月12日(日)	倉吉未来中心 大ホール	45名 (大人16名) (子供29名)	謎解き要素を加えた舞台機器操作体験等 のホールバックステージツアー

オ 館内インスタレーション <年3回：無料>

催物名	開催日	開催場所	備 考
七夕笹飾り	6月28日(金) ～ 7月7日(日)	倉吉未来中心 アトリウム	近隣幼稚園児及びデイケア施設利用者 による七夕笹飾り
LED キャンドルによる 「天の川づくり」	7月7日(日)	倉吉未来中心 小ホールホワイエ	「ライトダウンキャンペーン」と連動した LED キャンドルによる天の川づくり
クリスマスイルミネーション	11月30日(土) ～ 12月25日(水)	倉吉未来中心 アトリウム	鳥取短期大学生が装飾プランを手掛けた クリスマスイルミネーション

カ 舞台技術講座 <年1回2講座：無料>

実施回	開催日	開催場所	参加者数	備 考
第1回	7月15日(月・祝)	倉吉未来中心	13名	音響、照明等の舞台技術の基礎知識習得を目的とした座学
第2回	9月16日(月・祝)	大ホール	13名	台本を元にした模擬本番
合 計			延べ26名	

キ 施設訪問コンサート <年1回：無料>

開催日	開催場所	参加者数	備 考
2月27日(木)	母子支援生活施設「倉明園」	41名	バイオリン・コントラバス・ピアノによるミニコンサートと楽器体験

※3月23日に予定していた「こども食堂コンサート」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止とした。

ク みらいアートギャラリー <年11回：無料>

内 容	回数	開催場所	出 展 者
あいサポートアート（障がい者アート）連携展示	5	倉吉未来中心 1Fアートギャラリー	あいサポート・アートセンター他
地域観光施設との連携展示	1		くらよしフィギュアミュージアム
地域おこし団体との連携展示	1		鳴り石の浜プロジェクト
行政機関との連携展示	1		中部総合事務所地域振興局
財団主催事業との連携展示	1		倉吉未来中心
地域活動者による展示	2	倉吉未来中心 2F ギャラリー	たい妖

ケ 舞台技術支援 <年4件受付：無料>

支 援 先	件数	内 容
教育機関（鳥取短期大学）	1	学生向けの劇場の構造解説
教育機関（私立保育園）	2	保育園が所有する照明機材についてのアドバイス
公共施設（ハワイアロハホール）	1	舞台技術に関する資格取得への助言

コ イベント相談窓口 <年2件受付：無料>

支 援 先	件数	内 容
施設利用者	1	アトリウムでの有料公演開催時のレイアウト方法について
施設利用者	1	アトリウムを会場とした催事でのステージ背景、音響周波数増設、会場レイアウト、映像設備使用について

収1：鳥取県立県民文化会館及び鳥取県立倉吉未来中心の施設貸与事業（公益目的事業以外）

指定管理者として、鳥取県から委託を受け、協定書に基づき、県民が広く利用する公の施設の受託管理者として施設の管理運営を行い、施設の貸与について、文化振興に関する目的及び文化を通じた人と人との交流目的以外で、県民の様々な活動の場を提供した。

- 1 鳥取県立県民文化会館の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：40.0%
- 2 鳥取県立倉吉未来中心の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：45.0%

法人の管理運営

公益財団法人鳥取県文化振興財団の事務・事業の適正かつ円滑な運営を行う。【決算額 3,132千円】

- 1 資産の管理に関すること
- 2 評議員会に関すること
- 3 理事会に関すること
- 4 事業計画、報告及び収支予算、決算に関すること
- 5 人事管理、給与関係事務に関すること
- 6 会計経理及び契約に関すること
- 7 関係機関との連絡調整に関すること
- 8 人材育成に関すること
- 9 その他、財団の事務処理に関すること

大規模改修工事等の概要

県民文化会館、倉吉未来中心の建物や各設備は、経年劣化による老朽化がすすんでおり、利用者への安全確保と多様なニーズに対応するため、空調機、監視カメラ、アトリウム防水等の改修、AVシステムの更新を行なった。特に利用頻度の高いトイレについては、バリアフリー化（手すり等設置）を含め洋式化を行ったほか、両館とも緊急避難場所に指定されており、防災・災害対策の一環として、Jアラートの電光掲示板表示、Wi-Fiシステムの増設を実施した。

また、エレベータ改修は、部品供給の完了及び建築基準法の改正（平成26年4月）に伴い、平成30年度にリニューアル工事を開始し、令和元年度に渡って実施した。なお、各工事は鳥取県の予算により執行されたもの。

【参 考】

区分	工 事 種 別	工 期	備 考
県民文化会館	特定天井耐震	梨花ホール	令和2年2月～令和2年10月まで
		小ホール	令和2年3月～令和2年7月まで
	特定天井照明改修（LED化）	令和2年2月～10月まで	
	エレベータ改修	平成30年8月～令和元年6月まで	
	第1会議室AVシステム更新	令和元年12月～令和2年2月まで	
	トイレ改修	令和元年12月～令和2年3月まで	
	空調機械室給排気設備改修	令和元年12月～令和2年3月まで	
	Jアラート電光掲示板改修	令和元年8月～令和2年2月まで	
	ベーゼンドルファーピアノ修繕	令和元年9月～令和元年12月まで	
	Wi-Fi増設改修	令和元年11月～令和2年3月まで	
	キュービクル低圧機器更新	令和2年1月	
	視覚障がい者誘導表示設置	令和元年9月～令和元年11月まで	
	フリースペース空調設備改修	令和元年7月～令和元年9月まで	
	倉吉未来中心	アトリウム防水工事	令和元年11月～令和2年3月まで
レストラン空調設備改修		令和元年10月～令和2年2月まで	
発電機蓄電池設備更新		令和元年6月～10月まで	
Jアラート電光掲示板改修		令和元年8月～令和2年2月まで	
監視カメラシステム更新（9台）		令和元年9月～12月まで	
Wi-Fi増設改修		令和元年11月～令和2年3月まで	
映像伝達システム更新		令和2年1月	
空調温水ポンプ修繕	令和元年7月～令和元年11月まで		

